

(注意) : 複数選択: 単一選択

文字列入力()

数字入力[]

凡例 入力項目分類 (数字は入力の優先順位)

1. 毎回入力項目 : 2重括弧 (毎回入力をしていただく項目)
2. 変更のみ入力項目 : 1重括弧 (前回からのデータ変更及びデータ追加があれば入力していただく項目)
3. 1回のみ項目 : 括弧なし (1回のみ入力すればよい項目)

日付項目

- 「不明」にチェックする場合 : プロジェクト開始以前のため、カルテ等で避れない場合のみにして下さい。
 年月のみ判明している場合 : 年月は判明している情報を、日は「不明」を入力して下さい。

追加

1回の入力でシートを追加して入力可能

前回の内容をコピー

前回調査の入力をコピーして入力可能

(疾患) 脳出血

疾患の定義

脳血管が破綻して脳実質内に血液が貯留していることが画像上確認されている、または、すでに脳出血と診断され、薬物治療等が行われている。但し、外傷性の脳出血、くも膜下出血、硬膜下血腫、出血性脳梗塞は含まない。

日本脳卒中学会／日本脳神経外科学会／日本神経学会／日本神経治療学会／日本リハビリテーション医学会編 脳卒中合同ガイドライン委員会 脳卒中治療ガイドライン 2009を参照

初回脳出血発症日 []年 []月 []日 不明初回脳出血発症時症状 あり 不明

- 意識障害 高次脳機能障害 言語障害 脳神経麻痺
 運動麻痺 感覚障害 運動失調 その他

脳出血分類

- 高血圧性 脳動静脈奇形 硬膜動静脈瘻
 海綿状血管腫 静脈性血管腫 脳腫瘍に合併した脳出血
 抗凝固・抗血小板・血栓溶解療法に伴う脳出血 アミロイドアンギオパチー
 その他(分類不能または病型不明)

脳出血部位

- 被殻 視床 皮質下 小脳 脳幹
 その他 ()
 不明

診断方法 (複数選択可) あり 不明

- CT MRI その他 ()

登録時 modified Rankin Scale (mRS) 日本語版

- 0 まったく症候がない : 自覚症状および他覚徴候がともにない状態である
 1 症候はあっても明らかな障害はない : 日常の勤めや活動は行える
 2 軽度の障害 : 発症以前の活動がすべて行えるわけではないが、自分の身の回りのことは介助なしに行える
 3 中等度の障害 : 何らかの介助を必要とするが、歩行は介助なしに行える
 4 中等度から重度の障害 : 歩行や身体的要求には介助が必要である
 5 重度の障害 : 寝たきり、失禁状態、常に介護と見守りを必要とする
 不明

※介助とは、手助け、言葉による指示および見守りを意味する。

※歩行は主に平地での歩行について判定する。なお、歩行のための補助具(杖、歩行器)の使用は介助には含まない。

初回登録時までの再発の有無

- あり なし 不明

前回の内容をコピー

前回登録時からの再発の有無

- あり なし 不明

脳出血再発日 []年 []月 []日 不明